

参加者 指導員6名 一般10名 計16名

木曾と飯田を結ぶ大平街道へ新緑を求めて向かいました。途中の標高1358mの大平峠では柔らかな毛が目立つイヌブナの若葉、クロモジ、キブシ、ニワトコの花やミズメ、コミネカエデ、アサノハカエデ等の葉を観察しました。江戸時代からの宿場遺構であり現在は無住の大平宿では、標高が高いためまだ春の野草があちこちで咲き、昔の人々の暮らしを偲ばせる桜や果樹も花盛りでした。集落の周囲の林はカラマツが芽吹き明るい緑色に包まれています。2度目の春と穏やかなひとときを楽しみ帰路につきました。(後藤)

[その他観察したもの]

ナズナ、タネツケバナ、ニョイスミレ、ヤマネコノメソウ、ワラビ、マンネンスギ、ブナ、モミ、シラカバ、ダケカンバ、コウヤマキ、カスミザクラ、コバノフユイチゴ 等



イヌブナ



クロモジ 雄花



ニワトコ



トウゴクミツバツツジ



フデリンドウ



ミツバツツジ
ヒメオドリコソウ



コキンバイ



カキドオシ



タチツボスミレ



オトメスミレ



フィリフモトスミレ



ムラサキケマン



ノミノフスマ



ワチガイソウ



オオカメノキ



マムシグサ



イヌコリヤナギ 雌花



アケビ 雄花と雌花



モミジイチゴ



コチャルメルソウ



ヤマブキ



ナツグミ



オシダ



カラマツ林